

2021年度報告書

- ・事業報告及び附属明細書
- ・貸借対照表
- ・損益計算書(正味財産増減計算書)
- ・損益計算書(正味財産増減計算書)内訳表
- ・財務諸表に対する注記
- ・貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書
- ・予算対比損益計算書(正味財産増減計算書)
(参考資料)
- ・財産目録(参考資料)
- ・監査報告

一般財団法人 住友生命福祉文化財団

I 予防医学振興事業

1. 住友生命総合健診システム(人間ドック)

日本人間ドック学会等の健診に関連する団体が合同で作成した「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策」に基づき、受診者様および職員の安全を確保するため、本対策に基づいた感染対策を実施のうえ営業を継続しております。

- ・施設入口に手指消毒用ディスペンサーおよび非接触型のプリントアウト可能な体温測定計を設置し、受診者様には消毒やマスク着用の徹底をお願いしております。
- ・空気清浄機の設置、定期的な換気を行うとともに、スタッフの个人防护具(フェース・アイガード等)装着を徹底し、「3密」を避けるため1日当たり受診者数の制限等を実施しております。
- ・受診者様の感染防止のために引き続き健診前の医療面談時に体調やワクチンの接種歴、既往歴、家族歴等の詳細な事前確認を徹底しております。また、感染リスクを軽減するために、「胸部X線検査」を健診の最初に実施し、チェックする体制としております。
- ・職員の感染防止対策として、時短勤務、在宅勤務等を継続しております。
- ・1月下旬以降、職員への感染が数件発生しておりますが、感染経路の確認や消毒等、住友生命総合健診システム所長(医師)の確認、指導に基づき適切に対処しております。

a. 健診クオリティ・受診者体験価値(CX)向上の取組

- (1)医療面談時、各種オプション検査の説明と勧奨を実施し、受診単価アップ・収益向上に努めています。
- (2)受診予約のキャンセル発生時、情報を共有化し新規予約者への積極的なご案内等、受診枠の効率的な充足に努めています。

b. 受診者数の向上の取組

- ・2021年度は「コロナ禍前の2019年度実績のキャッチアップ」を目標に運営しました。
- ・2021年度(4～3月)の実績は以下の通りです。

総受診者数	21,635名	(2019年度比▲1,352名	、2020年度比+705名	)				
総合健診受診者数	20,056名	(	”	▲1,378名	、	”	+853名	)
健診料収入(税別)	1,010百万円	(	”	▲46百万円	、	”	+42百万円	)

- ・昨年度4～5月の健診休業により全般的に受診時期が後ろ倒しとなった影響が2021年度も残り、今年度前半も低調な受診状況となる中、年度後半のオミクロン株感染拡大の影響で受診者様の“健診受診控え”が継続・長期化しています。
- ・このような環境下で以下の方策による受診者数、健診収入の年間計画(総受診者数:23000名、総合健診受診者数:21300名)達成に取り組んでまいりましたが、94%の遂行率となりました。

【2021年度の対応策】

- ①健康診断の提携施設として契約のある企業や健康保険組合等のテレワーク実施を踏まえた営業活動の実施(オンライン面談の活用、勧奨資料の郵送対応、資料郵送による事業所深耕等)

- ②6月:カムバック運営(=2019年度受診アリ、かつ2020年度受診ナシ受診者様への勧奨書面郵送による受診促進活動)の実施
 2月:カムバック運営 第2弾(=対象条件を2020年度受診アリ、かつ2021年度受診ナシ受診者様に変更)の実施
- ③Web予約システム利用登録者(=過去にWebにて健診予約歴のある方)への2021年度の受診勧奨や各種情報提供強化(メールマガジン配信、予約状況のお知らせ配信 等)
- ④医療面談時、各種オプション検査の説明と勧奨を実施
- ⑤予約キャンセルが発生した受診枠を業務担当者間で共有化、見える化し、重点的に予約を埋めていく等、受診枠の効率的な充足に注力
- ⑥例年、1～3月に受診者様が集中する大団体へ重点的に受診勧奨活動を展開することで、2021年度受診者数の底上げへ注力(勧奨資料の郵送、社内イントラを活用した受診PR活動 等)
- ⑦2022年度からの受診に向けた新規契約団体の開拓

c. 社会貢献施設としての役割拡大

(1)聴力障がい者健診

毎年、手話通訳者のほか施設スタッフも手話による案内を行い、実施しております。コロナ禍の中、受診者様の安心・安全を最優先に例年より規模を縮小して1月5日(水)に実施し、51名の方にご受診いただきました。

(2)介護する人およびひとり親家庭世帯者向け受診優遇の取組

親や配偶者の介護に携わる人やひとり親家庭の世帯者は、自身の健康管理が疎かになりがちであることから、受診優遇の取組を実施しており、1月末までに34名の方にご受診いただきました。

d. 学会発表等

運営を通じて得られる知見については、従来から学会等での発表を積極的に行っており、以下のとおりの実績となりました。学会発表のほか、多くの研修会、勉強会等にも積極的に参加し、最新医学情報の習得、健診技術の向上のため、職員の研鑽に注力しました。

第 62 回人間ドック学会(発表)	9 月 10 日～24 日	WEB 開催
【演題】 「COVID-19 禍における胸部画像診断の先行読影の有用性について」 【発表者】 堀本葉子 【共同演者】 有澤瑞希、増田佳純、寺田博美、久保満明		
第31 回乳癌検診学会学術総会(発表)	11月26 日～27 日	京都国際会館 (WEB ハイブリッド開催)
【演題】 「マンモグラフィ/超音波併用検診で発見された乳癌症例における指摘モダリティ別の検討－MG 撮影者の立場から－」 【発表者】 有澤瑞希 【共同演者】 増田佳純、中山由香、坂根恵梨子、坂根深幸、亀岡美幸、寺田博美、岡田優子、堀本葉子		

2. 地域医療貢献奨励賞

- ・第15回となる2021年度も例年同様、地域医療の確保と向上、住民の健康福祉の増進に貢献している医師6名を12月3日の選考委員会にて選出しました。これまでの受賞者は44都道府県のべ92名となりました。
 - ・なお、3月5日の表彰式(於:東京)は、コロナ禍の中、医療の最前線で活躍する受賞者の感染リスクに鑑みオンラインを活用しての実施とし、受賞者の皆様にはオンラインでご参加いただきました。
- 受賞者は、以下に記載の通りです。

＜敬称略＞

今 明秀	青森県 八戸市立市民病院・院長
昭和58年自治医科大学卒。青森県内で複数の病院・診療所においてへき地医療に携わった後、埼玉県川口市立医療センター救命救急センターを経て平成16年に八戸市立市民病院救命救急センター所長に着任。平成29年には同院院長に就任、累積欠損金を解消するなど経営面においても優れた手腕を発揮する一方、フライトドクターとして月に数回ドクターヘリに搭乗するなど医療現場の第一線でも活躍しており、長きにわたり救急医療の発展に尽力、地域医療を牽引してきた功績は誠に顕著である。	
室岡 久爾夫	山形県 町立真室川病院・院長
昭和58年山形大学医学部卒。平成元年に町立真室川病院整形外科診療部長として着任、平成4年には同病院の院長に就任し、現在まで30年の長きにわたり中山間地に集落が点在する特別豪雪地帯の同町において、昼夜を問わず救急患者の診療を行い、地域住民の命と健康を守り続けてきた。これまでの取組みは、高齢者の尊厳を保持し、自立生活に対する支援によって住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう取り組んできた地域包括ケアシステム構築の歴史そのものであり、これに果たしてきた貢献は極めて大きい。	
植草 義史	茨城県 北茨城市民病院・院長
昭和55年自治医科大学卒。北茨城市立総合病院、城里町国保七会診療所での勤務後、自治医科大学大宮医療センター（現 自治医科大学さいたま医療センター）を経て平成3年に茨城県立中央病院に着任。平成24年に北茨城市立総合病院（現 北茨城市民病院）の院長に着任後は、病院機能の向上と活性化を図るとともに、へき地医療拠点病院として県のへき地医療に貢献。長きにわたり地域医療の充実に向け果たしてきた功績は誠に顕著である。	

中川 潤一	神奈川県 相模原赤十字病院・副院長
昭和57年自治医科大学卒。義務年限終了後、一貫して神奈川県の北西端、いわゆる医療過疎地域の旧津久井郡の基幹病院である津久井赤十字病院（現 相模原赤十字病院）で内科医・総合医として救急医療に従事し、地域住民に信頼と安心を与え、長きにわたり地域医療を守ってきた功績は大変大きい。	
宮崎 光一	三重県 町立南伊勢病院・名誉院長
昭和55年三重大学医学部卒。県立志摩病院勤務などを経て平成19年に町立南伊勢病院長に着任。南海トラフを震源とする大津波のリスクを粘り強く行政や町議会等に訴え、同院の高台移転を果たすなど院長着任以来、地域医療に果たした貢献は数知れず、令和3年には同院の名誉院長に就任。長年にわたり地域医療を守ってきたその功績は極めて大きい。	
坂本 不出夫	熊本県 国保水俣市立総合医療センター・水俣市病院事業管理者
昭和50年東京慈恵会医科大学卒。昭和54年より国保水俣市立病院（現 国保水俣市立総合医療センター）に勤務し、40年以上にわたり一貫して水俣芦北医療圏及び鹿児島県の北薩地域の地域医療の第一線で活躍。地域の人口減少が続く中、24時間365日断らない救急医療、2次医療圏や県境を越えた医療連携に取り組み、将来にわたり存続可能な病院事業及び地域医療体制の構築に向けて尽力してきた功績は極めて大きい。	

Ⅱ 福祉事業

1. スミセイ ウエルネス セミナー

- ・全国各地の新聞社との共催により、介護予防や健康増進をテーマとしたセミナーを開催し、著名人による講演に簡単な体操等の実技を加えた多彩なプログラムを提供することにより、2021年度は全国18地域で住友生命27支社の協賛を得て実施しました。
- ・Withコロナ時代の新たなセミナースタイルとしてオンラインを活用、お住まいの地域や移動時間による制約を受けずに幅広い層の方にご参加いただけるよう順次開催しました。
- ・読売新聞大阪本社様との共催セミナーについては、「スミセイ ウエルネス セミナー オンライン ウェルビーイングな未来へ～『健康』をアップデートしよう～」と題し、11月20日(土)に実施。「住友生命いずみホール」を収録会場に、主に首都圏・近畿圏・中四国を配信対象としてオンライン配信を行い、約900名の方々にご視聴いただきました。期間限定で2022年3月末までアーカイブ動画を配信し、約2,200名の視聴者にご覧いただきました。
- ・なお、本事業については事業計画どおり、2021年度をもって収束しました。

2. ケアする人のケアセミナー

介護に関わる問題を介護する側からの視点で考えるセミナーを、一般財団法人たんぽぽの家との共催により開催しています。2021年度は、3月6日(日)に「共助のあるまちづくり」をテーマにオンラインも活用のうえ高知で開催しました。

3. 遠距離介護セミナー

介護に携わる家族にとって特に負担の重い「遠距離介護」の問題を考えるセミナーを、NPO法人パオッコとの共催により開催しました。今年度は、11月14日(日)に「後悔しないために一弁護士に聞く高齢者施設の選び方」をテーマにオンライン生配信にて実施し、約150名の方にご視聴いただきました。なお、本事業については事業計画どおり、2021年度をもって収束しました。

Ⅲ 音楽文化振興事業

4月から6月、8月から9月、大阪府に緊急事態宣言が発出され、9月末の宣言解除まではほぼ上期中は規制下での業務運営となりました。また、1月27日よりまん延防止等重点措置が再び発出されており、規制下での業務運営を余儀なくされております。

特に、4月5月は大阪府よりイベント開催の「無観客開催」要請が出されたことから、5月の公演は全て中止・延期となりました。会場の収容率についても、「50%以下」の規制を受けておりましたが、クラシック音楽については10月1日より「100%可能」となっております。

感染防止対策として、政府のガイドラインに従ってお客様・出演者の感染防止に努めるとともに、新たに客席、ホールロビー、出演者控室等の舞台裏にウイルスを不活性化させる光触媒を使用した抗菌コーティングを実施いたしました。

8月に職員等の感染が判明したことから、8月10日から14日まで臨時休館を行い、事務所内等の消毒等の対応を実施いたしました。職員の感染防止対策として、時短勤務、チケットセンターの火曜日休業等を継続、また、事業継続のため職員を2チームに分けて交互に出勤と在宅勤務を行う措置を実施しております。

1. 主催公演の状況

計画は33公演のうち新型コロナの影響により中止が8公演あり、25公演開催、来場者数7,031名となりました。

2021年度から、気鋭の若手音楽学者である堀朋平氏を新しい音楽アドバイザーとして迎えました。

- ・主催公演の年間メイン企画は「モーツァルトー歌い継ぐ、至純の音(ね)」と題し7公演を企画いたしました。4月に堀アドバイザーによるレクチャーコンサート、8月に「心の迷宮へ 神尾真由子 with Friends」、9月に「いろどり華やかに 大阪フィルハーモニー交響楽団」を開催いたしました。しかしながら、政府の入国制限等もあり、海外アーティストが出演予定の4公演については全て中止となっております。
- ・その他、6月「ミュージック・サブリ vol.14 LEO」、7月にいずみシンフォニエッタ大阪「第46回定期演奏会」、9月に「藤原道山×SINSKE」、10月に「諏訪内晶子リサイタル」、11月にはミシェル・ブヴァール氏を招いたフランス・オルガンシリーズの「特別レクチャー」と公演、12月には「IZUMI JAZZ NIGHT2021 小曾根真」を開催いたしました。
- ・また、定番の「ランチ・タイムコンサート」も計画通り6月、9月、12月に開催いたしました。

人材養成事業は計画通り、8月に現代音楽の演奏家を目指す青少年を対象とした「現代音楽演奏講座」(レッスン等4日、発表会1日)を実施いたしました。

普及啓発事業も計画通り(収容人数は感染防止対策で制限はいたしましたが)、8月に2年ぶりに親子を無料招待する「いずみ子どもカレッジ 2021 スギテツ」を開催し、1月には「音楽講座Ⅻ 作曲家・西村朗が案内するクラシック音楽の愉しみ方」を開催いたしました。

また、社会貢献活動の一環で福祉事業公演として、10月に障がいのある方々とそれをサポートする方々を無料招待する「第18回夢コンサート」を開催いたしました。

2. 貸館、共催公演の状況

年間140公演を計画しておりましたが、102公演開催、来場者数31,839名となりました。
前記のとおり緊急事態宣言等の規制の影響を受けて、多くの公演が中止・延期となりました。
特に2020年より延期開催を予定していた「第10回大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」10公演も
コンクール参加者や審査員の来日制限等により、中止となっております。

【各公演数・入場者数】

	2021年度 ()は2020年度 (注1)		オープン以来 (注2)	
	公演数	入場者数	公演数	入場者数
主催公演	20 (19)	6,973 (4,539)	1,190	679,204
主催公演(人材養成事業)	5 (6)	58 (72)		
共催公演	12 (9)	3,289 (2,099)		
貸館(一般公演)	102 (55)	31,839 (14,619)	5,909	3,203,909
貸館(レコーディング、式典等)	7 (6)			
合計	146 (95)	42,159 (21,329)	7,099	3,883,113

(注1) 主催には社外会場実施分、無観客配信公演も含む。

貸館(一般公演)には受託公演を含む。中止公演は公演数に含めていない。

(注2) オープン以来累計には休館中等の社外会場実施分、無観客配信公演は含めていない。

3. オフィシャルスポンサー、オフィシャルサポーター、フレンズ会員

スポンサー12社、サポーター22社は全て継続されておりますが、新規協賛企業はございません。

有料会員である「フレンズ会員」制度ですが、新型コロナによる外出控えや開催公演数の減少等を理由に3,000名を割り込み、3月末2,845名(前年比193名減)となっております。会員数の復元に向けて、6月よりオンラインで入会できるシステムを構築する等の対応を行っております。

4. 助成金、補助金

- ・公的助成としては、文化庁(日本芸術文化振興会)の助成2,400万円と計画しておりましたが、助成対象事業のうち5公演が中止となっており、最終助成金額は1,888万円となりました。大阪府・市からは350万円の助成を得ております。
- ・民間助成としては、花王・芸術科学財団、野村財団、三菱UFJ信託芸術文化財団、日本室内楽振興財団等より計190万円の助成を得ております。
- ・新型コロナウイルスに関連する補助金・助成金としては、経済産業省「コンテンツグローバル需要創出促進事業補助金」77万円、文化庁「文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業補助金」356万円、文化庁「ARTS for the future!事業補助金」600万円、厚生労働省「緊急雇用安定助成金」83万円の補助、助成を得ております。

【ご参考】

2021年度の全主催公演は次の内容です(公演日、標題、演奏者、主な演奏曲名、入場者数を記載)。
実施した公演については、客席数を制限している公演があります。

【モーツァルト—歌い継ぐ、至純の音—(全6公演とレクチャー)】

4/23 (金)	特別企画 レクチャー&コンサート「モーツァルトの楽園」 出演/久元祐子(ピアノ、お話)、堀 朋平(お話) 曲目/モーツァルト:ピアノ・ソナタ 第1番 ハ長調 K.279 より 第2楽章 第9番 イ短調 K.310 ほか	169
5/26 (水) 延期日程 3/16 (水)	Vol.1 彗星のように 出演/クリスティアン・ベザイデンホウト(指揮・フォルテピアノ・お話) フライブルク・バロック・オーケストラ/堀 朋平(お話) 曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲 変ホ長調 K.271 《ジュノム》ほか	延期の 後中止
6/30 (水) 延期日程 10/19 (火)	Vol.2 深まる思索 出演/ハーゲン・クアルテット 曲目/モーツァルト:弦楽四重奏曲 第17番 変ロ長調 K.458 《狩》 第20番 ニ長調 K.499 《ホフマイスター》 ほか	延期の 後中止
8/6 (金)	Vol.3 心の迷宮へ 出演/神尾真由子、滝 千春(ヴァイオリン) 横溝耕一、瀧本麻衣子 (ヴィオラ)/横坂 源(チェロ) コハーン・イシュトヴァーン(クラリネット)/木川博史(ホルン) 曲目/モーツァルト:クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581 弦楽五重奏曲 ト短調 K.516 ほか	371
9/3 (金)	Vol.4 いろどり華やかに【フルート奏者を変更して実施】 出演/工藤重典(フルート)/吉野直子(ハープ) 井上道義(指揮)/大阪フィルハーモニー交響楽団 曲目/モーツァルト:フルートとハープのための協奏曲 ハ長調 K.299 交響曲 第29番 イ長調 K.201 ほか	302
10/13 (水)	Vol.5 親密にドラマチックに 出演/ユリアン・プレガルディエン(テノール)/中江早希(ソプラノ) クリスティアン・ベザイデンホウト(フォルテピアノ) 曲目/モーツァルト:「クローエに」K.524、「別れの歌」K.519 「鳥たちよ、毎年」K.307、「すみれ」K.476 ほか	中止
11/20 (土)	Vol.6 みずみずしく、楽器は語る 出演/イザベル・ファウスト(ヴァイオリン) イル・ジャルディーノ・アルモニコ 曲目/モーツァルト:ヴァイオリン協奏曲 第1番 変ロ長調 K.207 ほか	中止

【新・音楽の未来への旅シリーズ】

7/10 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第46回定期演奏会 「郷愁と官能のリリズム」 出演/飯森範親(指揮)、小松亮太(バンドネオン) 梅津 碧(ソプラノ)、大西宇宙(バリトン) 曲目/ピアソラ(小松亮太編):リベルタンゴ ピアソラ:オブリビオン、バンドネオン協奏曲 ツェムリンスキー(ハイニッシュ編):叙情交響曲(室内管弦楽版)	372
-------------	--	-----

2/5 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第47回定期演奏会 「協奏燦然！」 出演／飯森範親(指揮)、小菅 優(ピアノ) 曲目／坂田直樹:残像の器(関西出身若手作曲家委嘱プロジェクト第8弾) 西村 朗:ピアノ協奏曲<チャーマン> バルトーク(川島素晴編):管弦楽のための協奏曲(室内管弦楽版)	305
------------	---	-----

【フランス・オルガン音楽の魅惑】

11/2 (火) 延期日程 11/5 (金)	特別レクチャー 【隔離期間延長により延期して開催】 出演／ミシェル・ブヴァール(お話、パイプオルガン) 宇山＝ブヴァール康子(お話、通訳) 曲目／ティートルズ:讃美歌くめでたし、海の星よ> フランク:プレリュード ロ短調 デュリュフレ:プレリュード 変ホ短調 ほか	244
11/6 (土)	Vol.1 ルネサンスから20世紀までの最初の旅 出演／ミシェル・ブヴァール、宇山＝ブヴァール康子(パイプオルガン) 曲目／F.クーブラン:《教区のためのミサ曲》より ベネディクトゥス グリニー:オルガン・ミサ曲のグローリア ヴィエルヌ:ウエストミンスターの鐘 アラン:連祷 ほか	324

【バッハ・オルガン音楽の美学を巡る】

3/21 (月・祝)	Vol.1 音楽の建築美を求めて～円熟期 出演／富田一樹(パイプオルガン) 曲目／J.S.バッハ:前奏曲とフーガ ハ短調 BWV546 前奏曲 変ホ長調 BWV552-1 天にまします我らの父よ BWV683 ほか	548
---------------	---	-----

【ランチタイム・コンサート】

6/2 (水)	Vol.13 「この重量感と名人芸！ーピアノ・トリオは室内楽の華」 出演／葵トリオ、岡田暁生(企画・構成、お話) 曲目／エルガー:愛の挨拶 ドヴォルザーク:ピアノ三重奏曲 第3番 ヘ短調 op.65 B.130 ほか	367
9/15 (水)	Vol.8 「懐かしい日本の歌ー唱歌、童謡、そして戦後歌曲」【前年度延期公演】 出演／松田昌恵(ソプラノ)、小坂圭太(ピアノ)、岡田暁生(企画・構成、お話) 曲目／瀧廉太郎:花／山田耕筰:この道／大中 恩:サッちゃん 武満 徹:死んだ男の残したものは／千原英喜:はっか草 ほか	383
12/1 (水)	Vol.9 「モーツァルトのオペラと恋の手管」【前年度延期公演】 出演／三原 剛(バリトン)、北野加織(ソプラノ)、辻川謙次(ピアノ) 岡田暁生(企画・構成、お話) 曲目／モーツァルト:《ドン・ジョヴァンニ》より「お手をどうぞ」 《魔笛》より 夜の女王のアリア、パパパの二重唱 ほか	488
3/8 (火)	Vol.14 「銀幕から聞こえた、あのメロディに乗ってー。」 出演／サクソフォン四重奏 NAGISAX、堀 朋平(企画・構成、お話) 曲目／サンジュレー:サクソフォン四重奏曲 第1番 op.53 モリコーネ:ニュー・シネマ・パラダイス・メドレー ほか	415

【その他公演】

4/25 (土) 延期日程 6/24 (木) 2/14 (月)	ルドルフ・ブッフビンダー ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ・ツィクルス 出演／ルドルフ・ブッフビンダー(ピアノ) 曲目／ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第5番 ハ短調 op.10-1 第17番 ニ短調 op.31-2《テンペスト》 ほか	2度の 延期の 後中止
6/18 (金)	Music Supplement Vol.14 【前年度延期公演】 出演／LEO(箏)、高橋優介(ピアノ) 曲目／J.S.バッハ(編曲 LEO / 林そよか): 目覚めよと呼ぶ声が聞こえ 伊福部昭: 日本組曲 より 盆踊、佞武多 ほか	351
9/24 (金)	藤原道山×SINSKE 出演／藤原道山(尺八)、SINSKE(マリンバ) 曲目／藤原道山、SINSKE:組曲「風神×雷神」 ムソルグスキー:展覧会の絵 ほか	328
10/21 (木)	諏訪内晶子 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル 出演／諏訪内晶子(ヴァイオリン) 曲目／J.S.バッハ:無伴奏ヴァイオリン・ソナタ 第1番 ト短調 BWV1001 無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第1番 ロ短調 BWV1002 第2番 ニ短調 BWV1004、第3番 ホ長調 BWV1006	411
12/22 (水)	IZUMI JAZZ NIGHT 2021 OZONE 60 出演／小曾根真(ピアノ) 曲目／Mel Torme: The Christmas Song／Chick Corea: Señor Mouse Makoto Ozone:Gotta Be Happy／Esperanza／For Someone ほか	446
1/7 (金)	ニューイヤー・コンサート2022 出演／ウィーン・リング・アンサンブル 曲目／未発表	中止
2/8 (火)	榎本大進&エリック・ル・サーージュ 出演／榎本大進(ヴァイオリン)／エリック・ル・サーージュ(ピアノ) 曲目／シューマン:ヴァイオリン・ソナタ 第1番 op.105 ブラームス:ヴァイオリン・ソナタ 第2番 op.100 ほか	中止
2/18 (金)	藤村実穂子 メゾ・ソプラノ・リサイタル 出演／藤村実穂子(メゾ・ソプラノ)／ヴォルフガング・リーガー(ピアノ) 曲目／モーツァルト:喜びの鼓動 K.579／すみれ K.476 マーラー:さすらい若人の歌 ほか	中止
3/30 (水)	山下洋輔×鈴木優人 出演／山下洋輔、鈴木優人(ピアノ) 曲目／J.S.Bach: 平均律クラヴィーア曲集 第1集 第1曲 ガーシュウィン(伊藤大河編):ラブソディ・イン・ブルー ほか	427

【人材養成事業】

8/16 (月)～ 19(木) 成果発表 8/19 (木)	青少年のための現代音楽演奏講座 講師／川島素晴(作曲家) 演奏／いずみシンフォニエッタ大阪メンバー 内容／4日間の講座での演奏指導と、成果発表会 受講生は大学生から大学卒業生までの若手演奏家4名 4回の講座は現場での聴講と後日有料配信による聴講が可能。 聴講実績／現場での聴講者数【合計17名】 配信聴講者数【のべ12名】	41
--	---	----

【普及事業】

8/3 (火)	いずみ子どもカレッジ2020 スギテツ【前年度延期公演】 出演／スギテツ 杉浦哲郎(ピアノ)、岡田鉄平(ヴァイオリン)	166
10/14 (木)	第19回夢コンサート 出演／藤岡幸夫(指揮)、関西フィルハーモニー管弦楽団 曲目／シベリウス:《フィンランディア》 ドヴォルザーク: 交響曲 第8番 ト長調 op.88	171
1/19 (水)	西村 朗の音楽講座ⅩⅦ「サン＝サーンスの輝き」 没後 100 年特集 出演／西村 朗(お話)、いずみシンフォニエッタ大阪メンバー 曲目／サン＝サーンス:クラリネット・ソナタ 変ホ長調 op.167 オーボエ・ソナタ ニ長調 op.166 ファゴット・ソナタ ト長調 op.168 序奏とロンド・カプリチオーソ イ短調 op.28	385

IV 財団組織運営に関する事項

1. 公益目的支出計画実施報告書等の提出

2013年4月1日の一般財団法人住友生命福祉文化財団移行後7年を経過し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、2020年度の公益目的支出計画実施報告書等を2021年6月に内閣府宛提出しました。

2013年4月1日移行時の公益目的財産額	2,906,799,046円
2020年度末日の公益目的収支差額	2,678,623,132円
2020年度末日の公益目的財産残額	228,175,914円

2. 評議員会・理事会開催状況

評議員会・理事会の開催実績は以下のとおりです。

【評議員会】

定時 2021年6月18日

2020年度計算書類承認の件

評議員7名選任の件

理事1名選任の件

2020年度事業報告について(報告事項)

2020年度公益目的支出計画実施報告書について(報告事項)

2021年度事業計画書及び収支予算書について(報告事項)

臨時 2022年3月18日 ※定款第19条に規定する決議の省略による。

理事2名選任の件

【理事会】

第1回 2021年5月31日 ※定款第35条に規定する決議の省略による。

2020年度事業報告及び計算書類等承認の件

2020年度公益目的支出計画実施報告書承認の件

評議員候補者7名選出の件

理事候補者1名選出の件

2021年度定時評議員会開催の決定の件

第2回 2021年6月18日

2021年度職務執行状況(4月・5月)について(報告事項)

第3回 2021年7月3日 ※定款第35条に規定する決議の省略による。

理事長(代表理事)選定の件

第4回 2022年3月14日

2022年度事業計画書及び収支予算書承認の件
理事候補者2名選出の件
利益相反取引承認の件
臨時評議員会開催の決定の件
2021年度職務執行状況(4月～1月)について(報告事項)
利益相反取引結果について(報告事項)

第5回 2022年3月30日 ※定款第35条に規定する決議の省略による。

常務理事(業務執行理事)選定の件
理事の担当職務承認の件
理事長代行順位承認の件
使用人職務の委嘱承認の件
役員報酬額決定の件

3. 内部統制に関する報告

【内部統制に関する基本方針】(2013年4月1日制定、2015年5月29日改定)

- (1) 理事及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
- (2) 理事の職務執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
- (3) 損失の危険の管理に関する規程
- (4) 理事の職務執行が効率的に行われることを確保するための体制
- (5) 監事とその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人及びその独立性に関する事項及び当該使用人に対する指示の実効性確保に関する事項
- (6) 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制及び当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利益な取扱いを受けないことを確保するための体制
- (7) 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続きその他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項
- (8) その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

経営に重大な影響を与える事案や受益者等の利益が著しく阻害される事案等は発生していません。各規程に定める理事会及び監事への報告事項は次頁のとおりです。

規程名	報告内容	2021年度状況
法令等遵守規程	コンプライアンスプログラムの遂行状況・達成状況	遂行状況・達成状況について問題なし。
	法令等遵守状況	法令等遵守状況について問題なし。
内部通報規程	内部通報制度で受け付けた通報・相談内容及び処理内容	内部通報制度で受け付けた通報・相談なし。
反社会的勢力対策規程	反社会的勢力への対応状況	反社会的勢力が関与する事案はなし。
受益者管理指針	相談・苦情等について	経営に重大な影響を与える、又は受益者の利益が著しく阻害されると判断される事案はなし。
受益者情報管理規程	受益者情報の管理状況	受益者情報の管理状況について問題なし。
外部委託管理規程	各委託元部署から集約した外部委託管理の全社状況その他の重要事項	外部委託先管理において問題となる事項はなし。
リスク管理規程	リスクの状況等	経営に重大な影響を与えると判断される事案はなし。
内部管理法内 検証規程	検証結果	問題となる事項なし。

4. 評議員・役員の状況

2021年度における異動は次のとおりです。(敬称略)

2021年 6月18日	評議員	退任(任期満了)	川木 一正
	評議員	退任(任期満了)	中嶋 直躬
	評議員	退任(任期満了)	山中 斉
	評議員	重任	小栗 まち絵
	評議員	重任	楠岡 英雄
	評議員	重任	斉藤 弥生
	評議員	重任	佐藤 義雄
	評議員	新任	片山 登志子
	評議員	新任	橋本 研
	評議員	新任	森田 耕太郎
2021年 7月 2日	理事長	辞任	野呂 幸雄
2021年 7月 3日	理事長	新任	藤戸 方人
2022年 3月31日	常務理事	辞任	殿納 義雄
	常務理事	辞任	高城 淳一

※2022年4月1日付で近藤滋樹常務理事、山本直紀常務理事が就任しております。

評 議 員 名 簿（敬称略）

（2022年3月31日現在）

評議員	小栗 まち絵	相愛大学大学院音楽研究科 教授 東京音楽大学 特任教授・ヴァイオリニスト
評議員	片山 登志子	片山・平泉法律事務所 弁護士・住友生命保険相互会社 社外取締役
評議員	楠岡 英雄	独立行政法人 国立病院機構 理事長
評議員	斉藤 弥生	大阪大学大学院人間科学研究科 教授
評議員	佐藤 義雄	住友生命保険相互会社 取締役会長代表執行役
評議員	橋本 研	レンゴー株式会社 常勤監査役
評議員	森田 耕太郎	サカタインクス株式会社 取締役会長

役 員 名 簿（敬称略）

（2022年3月31日現在）

理事長	藤戸 方人	住友生命保険相互会社 特別顧問・元取締役代表執行役副社長
常務理事	殿納 義雄	一般財団法人住友生命福祉文化財団 住友生命いずみホール事業局長
常務理事	高城 淳一	一般財団法人住友生命福祉文化財団 本部事務局長
理事	宇高 不可思	一般財団法人住友病院 特別顧問
理事	香曾我部 武	大和ハウス工業株式会社 代表取締役副社長 経営管理本部長
理事	塩野 元三	塩野義製薬株式会社 特別顧問
理事	中村 孝義	学校法人大阪音楽大学 理事長
理事	林 紀夫	独立行政法人 労働者健康安全機構 関西労災病院 病院長
理事	堀本 葉子	一般財団法人住友生命福祉文化財団 住友生命総合健診システム所長
監事	上野 博明	上野博明事務所 公認会計士・税理士
監事	田中 英行	宮崎綜合法律事務所 弁護士

※2022年3月31日付で殿納義雄常務理事、高城淳一常務理事が辞任し、2022年4月1日付で近藤滋樹常務理事、山本直紀常務理事が就任しております。

5. その他

附属明細書として、事業報告の内容を補足すべき重要事項はありません。

以上

貸借対照表

2022年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	941,331,004	1,009,206,095	-67,875,091
未収収益	37,869	639,083	-601,214
未収金	148,087,868	178,420,477	-30,332,609
貯蔵品	14,665,872	14,775,127	-109,255
有価証券	44,988,863	0	44,988,863
立替金	51,578	18,113	33,465
前払費用	4,449,265	4,778,661	-329,396
未収還付法人税等	1,234	2,462	-1,228
	1,153,613,553	1,207,840,018	-54,226,465
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	698,473,076	694,469,902	4,003,174
普通預金	1,039,350	6,039,350	-5,000,000
基本財産合計	699,512,426	700,509,252	-996,826
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	208,319,520	203,954,520	4,365,000
特定資産合計	208,319,520	203,954,520	4,365,000
(3) その他固定資産			
建物附属設備	22,354,112	27,008,044	-4,653,932
構築物	1,750,335	1,808,243	-57,908
什器備品	132,210,446	139,967,782	-7,757,336
ソフトウェア	21,279,985	30,450,182	-9,170,197
投資有価証券	299,528,400	244,872,713	54,655,687
電話加入権	432,000	432,000	0
敷金	4,652,000	4,652,000	0
長期前払費用	0	115,556	-115,556
その他固定資産合計	482,207,278	449,306,520	32,900,758
固定資産合計	1,390,039,224	1,353,770,292	36,268,932
資産合計	2,543,652,777	2,561,610,310	-17,957,533
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	72,708,016	77,502,114	-4,794,098
未払費	9,158,984	9,313,877	-154,893
預り金	4,041,184	3,503,916	537,268
前受金	27,772,510	29,397,540	-1,625,030
賞与引当金	46,912,220	46,153,485	758,735
未払法人税等	120,000	120,000	0
未払消費税等	18,473,700	18,631,300	-157,600
流動負債合計	179,186,614	184,622,232	-5,435,618
2. 固定負債			
退職給付引当金	299,824,000	290,473,000	9,351,000
固定負債合計	299,824,000	290,473,000	9,351,000
負債合計	479,010,614	475,095,232	3,915,382
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	698,192,180	699,189,006	-996,826
指定正味財産合計	698,192,180	699,189,006	-996,826
(うち基本財産への充当額)	698,192,180	699,189,006	-996,826
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	1,366,449,983	1,387,326,072	-20,876,089
(うち特定資産への充当額)	1,320,246	1,320,246	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	2,064,642,163	2,086,515,078	-21,872,915
負債及び正味財産合計	2,543,652,777	2,561,610,310	-17,957,533

(注)実施事業資産は次のとおりである。

建物附属設備	2,454,750
構築物	1,750,335
什器備品	13,686,952
ソフトウェア	924,002
	18,816,039

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目		当年度	前年度	増 減
I	一般正味財産増減の部			
1.	経常増減の部			
(1)	経常収益			
	基本財産運用益	2,550,159	4,118,455	-1,568,296
	基本財産受取利息	2,550,159	4,118,455	-1,568,296
	事業収益	1,137,175,034	1,054,806,018	82,369,016
	健康事業収益	1,012,373,548	971,175,757	41,197,791
	受取補助金等	124,801,486	83,630,261	41,171,225
	受取補助金	35,439,095	87,968,729	-52,529,634
	受取寄附金	35,439,095	87,968,729	-52,529,634
	受取寄附金	385,000,000	385,000,000	0
	受取寄附金	385,000,000	385,000,000	0
	雑収益	817,012	1,087,978	-270,966
	雑収益	467,863	478,245	-10,382
	経常収益計	349,149	609,733	-260,584
(2)	経常費用	1,560,981,300	1,532,981,180	28,000,120
	事業費	1,561,948,874	1,531,385,891	30,562,983
	役員報酬	5,750,000	10,500,000	-4,750,000
	臨時雇手賃金	349,862,520	346,411,066	3,451,454
	退職給付	296,467,379	295,312,336	1,155,043
	福厚給	28,761,100	63,450,091	-34,688,991
	旅通利告	74,497,778	77,297,119	-2,799,341
	減消費	9,785,325	8,372,186	1,413,139
	消健価	24,023,495	22,327,841	1,695,654
	修印耗	22,824,918	20,486,979	2,337,939
	光賃什	61,244,190	64,188,481	-2,944,291
	賃保熱	492,721	617,300	-124,579
	諸会税	17,785,016	15,044,605	2,740,411
	租支み	114,997,998	102,134,252	12,863,746
	支委雑	23,347,511	21,782,514	1,564,997
	公管	8,284,242	7,471,031	813,211
	役給	15,421,966	14,260,179	1,161,787
	退福	150,758,715	151,794,749	-1,036,034
	旅通	1,130,187	936,635	193,552
	減消	1,063,389	910,178	153,211
	消健	2,170,063	1,872,259	297,804
	修印	21,469,794	21,435,601	34,193
	光賃	1,089,803	1,555,520	-465,717
	賃保	3,000,000	3,000,000	0
	諸会	182,011,664	135,178,966	46,832,698
	租支み	13,692,329	11,789,136	1,903,193
	支委雑	76,346,189	69,786,856	6,559,333
	公管	55,670,582	63,470,011	-7,799,429
	役給	19,540,904	18,800,009	740,895
	退福	2,150,000	3,800,000	-1,650,000
	旅通	6,094,534	6,087,605	6,929
	減消	-12,100	192,407	-204,507
	消健	2,687,735	2,880,050	-192,315
	修印	624,226	384,711	239,515
	光賃	25,510	19,625	5,885
	賃保	10,182	11,130	-948
	諸会	345	0	345
	租支み	93,224	211,871	-118,647
	支委雑	2,742,531	1,678	2,740,853
	公管	100,405	205,058	-104,653
	役給	56,234	52,825	3,409
	退福	589,259	591,564	-2,305
	旅通	134,408	151,601	-17,193
	減消	1,200,000	1,260,000	-60,000
	消健	501,421	499,875	1,546
	修印	1,464,484	1,340,817	123,667
	光賃	139,650	140,126	-476
	賃保	20,000	20,000	0
	諸会	760,240	794,688	-34,448
	租支み	158,616	154,378	4,238
	支委雑	1,581,489,778	1,550,185,900	31,303,878
	経常費用計	-20,508,478	-17,204,720	-3,303,758
	評価損益等調整前当期経常増減額	-367,600	353,100	-720,700
	投資有価証券評価損益等	-367,600	353,100	-720,700
	当期経常増減額	-20,876,078	-16,851,620	-4,024,458
2.	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益計	0	0	0
(2)	経常外費用			
	固定資産除却損	11	14	-3
	什器備品除却損	11	14	-3
	経常外費用計	11	14	-3
	当期経常外増減額	-11	-14	3
	当期一般正味財産増減額	-20,876,089	-16,851,634	-4,024,455
	一般正味財産期首残高	1,387,326,072	1,404,177,706	-16,851,634
	一般正味財産期末残高	1,366,449,983	1,387,326,072	-20,876,089
II	指定正味財産増減の部			
	基本財産運用益	2,580,833	4,234,570	-1,653,737
	基本財産受取利息	2,580,833	4,234,570	-1,653,737
	基本財産評価益	0	100,000	-100,000
	基本財産評価益	0	100,000	-100,000
	基本財産評価損	1,027,500	251,600	775,900
	基本財産評価損	1,027,500	251,600	775,900
	一般正味財産への振替額	-2,550,159	-4,118,455	1,568,296
	当期指定正味財産増減額	-996,826	-35,485	-961,341
	指定正味財産期首残高	699,189,006	699,224,491	-35,485
	指定正味財産期末残高	698,192,180	699,189,006	-996,826
III	正味財産期末残高	2,064,642,163	2,086,515,078	-21,872,915

正味財産増減計算書内訳表

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計			その他会計			法人会計	合 計
	福祉事業	音楽文化振興事業	小 計	予防医学振興事業	式典等貸館事業	小 計		
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	2,550,159	2,550,159
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	2,550,159	2,550,159
事業収益	0	121,222,536	121,222,536	1,012,373,548	3,578,950	1,015,952,498	0	1,137,175,034
健康事業収益	0	0	0	1,012,373,548	0	1,012,373,548	0	1,012,373,548
いずみ事業収益	0	121,222,536	121,222,536	0	3,578,950	3,578,950	0	124,801,486
受取補助金等	0	35,439,095	35,439,095	0	0	0	0	35,439,095
受取補助成金	0	35,439,095	35,439,095	0	0	0	0	35,439,095
受取寄付金	0	0	0	185,500,000	0	185,500,000	199,500,000	385,000,000
受取寄付金	0	0	0	185,500,000	0	185,500,000	199,500,000	385,000,000
雑収	0	327,739	327,739	29,589	0	29,589	459,684	817,012
受取利息	0	0	0	8,179	0	8,179	459,684	467,863
雑収	0	327,739	327,739	21,410	0	21,410	0	349,149
経常収益計	0	156,989,370	156,989,370	1,197,903,137	3,578,950	1,201,482,087	202,509,843	1,560,981,300
(2) 経常費用								
事業費	92,805,765	348,803,589	441,609,354	1,113,753,322	6,586,198	1,120,339,520	0	1,561,948,874
役員報酬	2,400,000	947,000	3,347,000	2,400,000	3,000	2,403,000	0	5,750,000
給料手当	6,426,971	103,492,886	109,919,857	238,679,213	1,263,450	239,942,663	0	349,862,520
臨時雇賃金	0	16,381,153	16,381,153	279,546,823	539,403	280,086,226	0	296,467,379
退職給付費用	-24,200	5,611,932	5,587,732	23,098,300	75,068	23,173,368	0	28,761,100
福利厚生費	3,617,084	22,041,941	25,659,025	48,560,747	278,006	48,838,753	0	74,497,778
広告宣伝費	0	9,181,443	9,181,443	460,259	143,623	603,882	0	9,785,325
旅費交通費	212,964	5,462,463	5,675,427	18,237,875	110,193	18,348,068	0	24,023,495
通信搬費	13,751	6,179,641	6,193,392	16,593,370	38,156	16,631,526	0	22,824,918
減価償却費	0	4,475,771	4,475,771	56,708,783	59,636	56,768,419	0	61,244,190
消耗什器備品費	0	477,190	477,190	0	15,531	15,531	0	492,721
消耗品費	2,256	5,263,847	5,266,103	12,376,242	142,671	12,518,913	0	17,785,016
健診消耗品費	0	0	0	114,997,998	0	114,997,998	0	114,997,998
修繕費	0	1,084,531	1,084,531	22,249,442	13,538	22,262,980	0	23,347,511
印刷製本費	0	5,590,976	5,590,976	2,681,528	11,738	2,693,266	0	8,284,242
光熱水料費	63,047	3,956,458	4,019,505	11,353,076	49,385	11,402,461	0	15,421,966
賃借料	766,594	7,625,370	8,391,964	142,271,569	95,182	142,366,751	0	150,758,715
保険料	2,693	455,066	457,759	651,584	20,844	672,428	0	1,130,187
諸謝金	0	1,063,389	1,063,389	0	0	0	0	1,063,389
会議・交際費	8,182	306,234	314,416	1,852,470	3,177	1,855,647	0	2,170,063
租税公課	8,250,248	4,478,288	12,728,536	8,736,484	4,774	8,741,258	0	21,469,794
支払負担金	0	450,034	450,034	634,152	5,617	639,769	0	1,089,803
支払助成金	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
委託託費	71,054,075	9,883,351	80,937,426	100,820,616	253,622	101,074,238	0	182,011,664
雑いずみ木一ル管理費	12,100	5,711,662	5,723,762	7,842,791	125,776	7,968,567	0	13,692,329
公演企画制作費	0	73,012,381	73,012,381	0	3,333,808	3,333,808	0	76,346,189
管理費	0	55,670,582	55,670,582	0	0	0	0	55,670,582
役員報酬	0	0	0	0	0	0	19,540,904	19,540,904
給料手当	0	0	0	0	0	0	2,150,000	2,150,000
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	6,094,534	6,094,534
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	-12,100	-12,100
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	2,687,735	2,687,735
通信搬費	0	0	0	0	0	0	624,226	624,226
減価償却費	0	0	0	0	0	0	25,510	25,510
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	10,182	10,182
消耗品費	0	0	0	0	0	0	345	345
修繕費	0	0	0	0	0	0	93,224	93,224
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	2,742,531	2,742,531
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	100,405	100,405
賃借料	0	0	0	0	0	0	56,234	56,234
保険料	0	0	0	0	0	0	589,259	589,259
諸謝金	0	0	0	0	0	0	134,408	134,408
会議・交際費	0	0	0	0	0	0	1,200,000	1,200,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	501,421	501,421
支払負担金	0	0	0	0	0	0	1,464,484	1,464,484
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	139,650	139,650
委託託費	0	0	0	0	0	0	20,000	20,000
雑	0	0	0	0	0	0	760,240	760,240
雑	0	0	0	0	0	0	158,616	158,616
経常費用計	92,805,765	348,803,589	441,609,354	1,113,753,322	6,586,198	1,120,339,520	19,540,904	1,581,489,778
評価損益等調整前当期経常増減額	-92,805,765	-191,814,219	-284,619,984	84,149,815	-3,007,248	81,142,567	182,968,939	-20,508,478
評価損益等計	0	0	0	-367,600	0	-367,600	0	-367,600
当期経常増減額	-92,805,765	-191,814,219	-284,619,984	83,782,215	-3,007,248	80,774,967	182,968,939	-20,876,078
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
固定資産除却損	0	9	9	2	0	2	0	11
什器備品除却損	0	9	9	2	0	2	0	11
経常外費用計	0	9	9	2	0	2	0	11
当期経常外増減額	0	-9	-9	-2	0	-2	0	-11
当期一般正味財産増減額	-92,805,765	-191,814,228	-284,619,993	83,782,213	-3,007,248	80,774,965	182,968,939	-20,876,089
一般正味財産期首残高	-1,053,362,140	-1,431,505,988	-2,484,868,128	1,861,453,419	-6,608,073	1,854,845,346	2,017,348,854	1,387,326,072
一般正味財産期末残高	-1,146,167,905	-1,623,320,216	-2,769,488,121	1,945,235,632	-9,615,321	1,935,620,311	2,200,317,793	1,366,449,983
II 指定正味財産増減の部								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	2,580,833	2,580,833
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	2,580,833	2,580,833
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	1,027,500	1,027,500
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	1,027,500	1,027,500
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	-2,550,159	-2,550,159
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	-996,826	-996,826
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	699,189,006	699,189,006
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	698,192,180	698,192,180
III 正味財産期末残高	-1,146,167,905	-1,623,320,216	-2,769,488,121	1,945,235,632	-9,615,321	1,935,620,311	2,898,509,973	2,064,642,163

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・移動平均法による償却原価法(定額法)によっている。

その他有価証券

時価のあるもの・・・期末日の市場価額等に基づく時価法(売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品・・・個別法による原価法によっている。

(3) 有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数及び残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(4) 無形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数及び残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(5) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、退職一時金については当事業年度末における自己都合要支給額に相当する金額、退職年金については年金の将来支給予定額を現在価値に割り引いた金額を計上している。

なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理している。

賞与引当金・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(6) 消費税等の会計処理

税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	694,469,902	200,030,674	196,027,500	698,473,076
普通預金	6,039,350		5,000,000	1,039,350
小 計	700,509,252	200,030,674	201,027,500	699,512,426
特定資産				
退職給付引当資産	203,954,520	10,000,000	5,635,000	208,319,520
小 計	203,954,520	10,000,000	5,635,000	208,319,520
合 計	904,463,772	210,030,674	206,662,500	907,831,946

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	698,473,076	698,192,180	280,896	0
普通預金	1,039,350	0	1,039,350	0
小 計	699,512,426	698,192,180	1,320,246	0
特定資産				
退職給付引当資産	208,319,520	0	0	208,319,520
小 計	208,319,520	0	0	208,319,520
合 計	907,831,946	698,192,180	1,320,246	208,319,520

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	656,298,450	633,944,338	22,354,112
構築物	2,797,498	1,047,163	1,750,335
什器備品	676,019,841	543,809,395	132,210,446
ソフトウェア	87,764,571	66,484,586	21,279,985
合 計	1,422,880,360	1,245,285,482	177,594,878

5. 偶発債務

事務所及び診療施設に関して、賃貸借契約に基づく賃貸借契約終了時の原状回復義務を有しているが、その見積額は、360,000,000円である。なお、当財団は建物の取壊しまで賃貸借契約を継続する意向であり、その場合には原状回復を行うことなく建物の取壊しが行われると考えられることから、損失の発生の可能性は低いと判断している。

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債	144,781,039	146,494,370	1,713,331
合 計	144,781,039	146,494,370	1,713,331

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
寄付金						
基本財産充当寄付金	住友生命保険相互会社	699,189,006	0	996,826	698,192,180	指定正味財産
2021年度寄付金	住友生命保険相互会社	0	385,000,000	385,000,000	0	一般正味財産
助成金						
2021年度文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)	独立行政法人日本芸術文化振興会	0	18,875,000	18,875,000	0	一般正味財産
2021年度芸術活動振興事業助成金	大阪市	0	3,000,000	3,000,000		一般正味財産
2021年度芸術文化振興補助金	大阪府	0	500,000	500,000		一般正味財産
文化芸術振興費補助金(コロナ対策)	文化庁	0	9,561,000	9,561,000	0	一般正味財産
コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金	映像産業振興機構	0	773,000	773,000	0	一般正味財産
緊急雇用安定助成金	大阪労働局	0	830,095	830,095	0	一般正味財産
新・音楽の未来への旅シリーズ2021助成金	公益財団法人花王芸術・科学財団	0	700,000	700,000	0	一般正味財産
7/10公演助成金	公益財団法人野村財団	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
2/5公演助成金	公益財団法人三菱UFJ信託芸術文化財団	0	500,000	500,000	0	一般正味財産
8/6公演助成金	日本室内楽振興財団	0	200,000	200,000	0	一般正味財産
合 計		699,189,006	420,439,095	421,435,921	698,192,180	

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額 (償却原価法によるものを除く)	2,550,159
合 計	2,550,159

9. 金融商品に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、預金及び債券により資産運用し、デリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

有価証券及び投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資金運用規程に基づき行っている。

② 信用リスクの管理

発行体の状況等を定期的に把握し、理事会に報告している。

③ 市場リスクの管理

関連する市場の動向等を把握し、理事会に報告している。

10. その他

(1) 退職給付関係

① 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金及び退職年金制度を設けている。

② 退職給付債務及びその内訳

(単位:円)

退職給付債務	-299,824,000
退職給付引当金	-299,824,000

③ 退職給付費用に関する事項

(単位:円)

勤務費用	28,749,000
退職給付費用	28,749,000

④ 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職一時金制度に基づく期末の自己都合要支給額及び退職年金制度に基づく将来支給予定額を現在価値に割引いた金額を計算の基礎としている。

(2) 資産除去債務

事務所及び診療施設に関して、賃貸借契約に基づく賃貸借契約終了時の原状回復義務を有しているが、当財団は建物の取壊しまで賃貸借契約を継続する意向であり、その場合には原状回復を行うことなく建物の取壊しが行われると考えられることから、資産除去債務を計上していない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細書
財務諸表に対する注記に記載しており、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細書

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	46,153,485	46,912,220	46,153,485	0	46,912,220
退職給付引当金	290,473,000	28,749,000	19,398,000	0	299,824,000

予算対比正味財産増減計算書(参考資料)

2021年 4月 1日から2022年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2,555,000	2,550,159	4,841
基本財産受取利息	2,555,000	2,550,159	4,841
事業収益	1,222,672,000	1,137,175,034	85,496,966
診療事業収益	1,057,960,000	1,012,373,548	45,586,452
受取補助金等	164,712,000	124,801,486	39,910,514
受取補助金	27,700,000	35,439,095	-7,739,095
受取寄付金	27,700,000	35,439,095	-7,739,095
受取寄附金	385,000,000	385,000,000	0
雑収益	385,000,000	385,000,000	0
受取利息	792,000	817,012	-25,012
雑収益	468,000	467,863	137
経常収益計	324,000	349,149	-25,149
(2) 経常費用	1,638,720,000	1,560,981,300	77,738,700
事業費	1,723,921,000	1,561,948,874	161,972,126
役員報酬	10,500,000	5,750,000	4,750,000
臨時雇賃金	363,889,000	349,862,520	14,026,480
退職給付	337,896,000	296,467,379	41,428,621
福利厚生費	20,141,000	28,761,100	-8,620,100
広報費	81,082,000	74,497,778	6,584,222
旅費	11,016,000	9,785,325	1,230,675
通運費	29,142,000	24,023,495	5,118,505
減価償却費	22,747,000	22,824,918	-77,918
消耗品費	70,412,000	61,244,190	9,167,810
備品費	3,250,000	492,721	2,757,279
消耗品費	21,322,000	17,785,016	3,536,984
修繕費	117,700,000	114,997,998	2,702,002
印刷費	33,077,000	23,347,511	9,729,489
光熱費	12,120,000	8,284,242	3,835,758
賃借料	16,032,000	15,421,966	610,034
保険料	151,770,000	150,758,715	1,011,285
諸会費	1,447,000	1,130,187	316,813
税金	1,505,000	1,063,389	441,611
租税公課	2,196,000	2,170,063	25,937
支払手数料	22,781,000	21,469,794	1,311,206
委託費	1,766,000	1,089,803	676,197
雑費	3,000,000	3,000,000	0
管理費	194,140,000	182,011,664	12,128,336
役員報酬	10,347,000	13,692,329	-3,345,329
臨時雇賃金	84,230,000	76,346,189	7,883,811
退職給付	100,412,000	55,670,582	44,741,418
福利厚生費	17,029,000	19,540,904	-2,511,904
広報費	3,800,000	2,150,000	1,650,000
旅費	4,950,000	6,094,534	-1,144,534
通運費	-24,000	-12,100	-11,900
減価償却費	2,927,000	2,687,735	239,265
消耗品費	275,000	624,226	-349,226
備品費	35,000	25,510	9,490
消耗品費	21,000	10,182	10,818
修繕費	0	345	-345
印刷費	8,000	93,224	-85,224
光熱費	3,000	2,742,531	-2,739,531
賃借料	500,000	100,405	399,595
保険料	53,000	56,234	-3,234
諸会費	509,000	589,259	-80,259
税金	1,000	134,408	-133,408
租税公課	1,250,000	1,200,000	50,000
支払手数料	801,000	501,421	299,579
委託費	1,542,000	1,464,484	77,516
雑費	2,000	139,650	-137,650
管理費	80,000	20,000	60,000
役員報酬	259,000	760,240	-501,240
臨時雇賃金	38,000	158,616	-120,616
経常費用計	1,740,950,000	1,581,489,778	159,460,222
評価損益等調整前当期経常増減額	-102,230,000	-20,508,478	-81,721,522
評価損益等計	0	-367,600	367,600
当期経常増減額	-102,230,000	-20,876,078	-81,353,922
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	11	-11
什器備品除却損	0	11	-11
経常外費用計	0	11	-11
当期経常外増減額	0	-11	11
当期一般正味財産増減額	-102,230,000	-20,876,089	-81,353,911
一般正味財産期首残高	1,360,708,000	1,387,326,072	-26,618,072
一般正味財産期末残高	1,258,478,000	1,366,449,983	-107,971,983
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2,488,000	2,580,833	-92,833
基本財産受取利息	2,488,000	2,580,833	-92,833
一般正味財産への振替額	-2,555,000	-2,550,159	-4,841
当期指定正味財産増減額	-67,000	-996,826	929,826
指定正味財産期首残高	699,126,000	699,189,006	-63,006
指定正味財産期末残高	699,060,000	698,192,180	867,820
III 正味財産期末残高	1,957,538,000	2,064,642,163	-107,104,163

設備投資額

予算額: 125,142,000

決算額: 40,099,995

財産目録（参考資料）

2022年 3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		内容・備考	金 額
（流動資産）			
現金 預金	現金	手元保管（予防医学振興事業）	981,390
		手元保管（音楽文化振興事業）	803,807
		普通預金	177,583
		三井住友銀行（予防医学振興事業）	940,349,614
		みずほ銀行（予防医学振興事業）	314,042,219
		三菱ＵＦＪ銀行（予防医学振興事業）	9,059,828
		三井住友銀行（福祉事業）	9,121,780
		関西みらい銀行（音楽文化振興事業）	66,800,240
		関西みらい銀行（音楽文化振興事業）	108,252,112
		三菱ＵＦＪ銀行（音楽文化振興事業）	3,961,397
		三井住友銀行（音楽文化振興事業）	750,709
		三井住友銀行（音楽文化振興事業）	598,962
		三井住友銀行（音楽文化振興事業）	991,219
		三井住友銀行（音楽文化振興事業）	15,000,000
		ゆうちょ銀行（音楽文化振興事業）	22,355,492
未収収益 未収金 貯蔵品 有価証券 立替金 前払費用 未収還付法人税等	未収収益	三井住友銀行（法人会計）	389,415,656
	未収金		37,869
		予防医学振興事業未収金	148,087,868
		音楽文化振興事業未収金	121,435,806
	貯蔵品		26,652,062
		予防医学振興事業貯蔵品	14,665,872
		音楽文化振興事業貯蔵品	12,630,209
	有価証券		2,035,663
		第 6 1 回利付国債（予防医学振興事業）	44,988,863
	立替金		44,988,863
	前払費用		51,578
		予防医学振興事業前払費用	4,449,265
		音楽文化振興事業前払費用	1,503,947
			2,945,318
			1,234
流動資産合計			1,153,613,553
（固定資産） 基本財産			
投資有価証券 普通預金 特定資産 退職給付引当資産 その他固定資産 建物付属設備 構築物 什器備品 ソフトウェア 投資有価証券 電話加入権 敷金	投資有価証券	第 6 1 回利付国債（法人会計）	699,512,426
		第 1 6 8 回大阪府債（法人会計）	698,473,076
		第 1 7 7 回大阪府債（法人会計）	99,792,176
		第 1 9 2 回大阪府債（法人会計）	99,920,000
	普通預金		299,533,300
		三菱ＵＦＪ銀行（法人会計）	199,227,600
			1,039,350
	特定資産		1,039,350
	退職給付引当資産		208,319,520
		三菱ＵＦＪ銀行（予防医学振興事業）	208,319,520
		関西みらい銀行（音楽文化振興事業）	147,721,520
	その他固定資産		60,598,000
	建物付属設備		482,207,278
	構築物		22,354,112
	什器備品		1,750,335
	ソフトウェア		132,210,446
	投資有価証券		21,279,985
		第 3 回茨城県債（予防医学振興事業）	299,528,400
		第 1 6 5 回大阪府債（予防医学振興事業）	99,928,400
		第 1 9 2 回利付国債（予防医学振興事業）	99,940,000
	電話加入権		99,660,000
	敷金		432,000
			4,652,000
固定資産合計			1,390,039,224
資産合計			2,543,652,777
（流動負債）			
未払金 未払費用 預り金 前受金 賞与引当金 未払法人税等 未払消費税等	未払金	予防医学振興事業未払金	72,708,016
		福祉事業未払金	46,971,935
		音楽文化振興事業未払金	11,800,000
	未払費用		13,936,081
		予防医学振興事業未払費用	9,158,984
		音楽文化振興事業未払費用	6,069,958
	預り金		3,089,026
		予防医学振興事業未払金	4,041,184
		音楽文化振興事業未払金	2,924,364
	前受金		1,116,820
		音楽文化振興事業前受金	27,772,510
	賞与引当金		27,772,510
		予防医学振興事業賞与引当金	46,912,220
		音楽文化振興事業賞与引当金	35,390,913
	未払法人税等		11,521,307
	未払消費税等		120,000
			18,473,700
流動負債合計			179,186,614
（固定負債）			
退職給付引当金	退職給付引当金		299,824,000
		予防医学振興事業退職給付引当金	239,226,000
		音楽文化振興事業退職給付引当金	60,598,000
固定負債合計			299,824,000
負債合計			479,010,614
正味財産			2,064,642,163

監 査 報 告

2022年 5月20日

一般財団法人住友生命福祉文化財団

理事長 藤戸 方人 殿

監事 上野 博明 ㊞

監事 田中 英行 ㊞

私たち監事は、2021年4月1日から2022年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況並びに公益目的支出計画の実施の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行いました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

（3）公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上